

令和6年度「クローバーとっとり」公開講座

性暴力被害 について 知る・考える

～性暴力の被害者も加害者も生まないために～

性暴かって
なあに？

被害を受けると
どうなる？

自分には
関係ないよ

最近、メディアで
よく聞くよね

わたしには
何ができる
かな？



「性暴力」は、人の心に深い傷を負わせる甚大な**人権侵害**です。

性暴力のない社会、性暴力の被害を受けた人が生活しやすい社会をめざすために、身近な問題として、自分自身の問題として考えてみませんか。

ひとりでも多くの方が関心を持ち、理解を深めていただくことが大切です。

日時

令和6年

12月15日

日

10:00～12:00
(9:30開場)

場所

伯耆しあわせの郷 2階大会議室 (倉吉市小田458)

定員

70名

申込
締切

令和6年12月9日

月 要事前申込

参加費

無料

手話通訳あり
託児あり

主催／鳥取県性暴力被害者支援協議会

共催／鳥取県 鳥取県教育委員会 鳥取県臨床心理士会 倉吉市

▶ 詳細は裏面をご覧ください



プロフィール

臨床心理士として精神科クリニックや感染症科、小中学校に勤務する一方で、東京医科歯科大学難治疾患研究所にてPTSDに対する持続エクスポージャー療法の治療効果研究に携わる。2008年からは、公益社団法人被害者支援都民センターにて犯罪被害者、遺族の精神的ケア、及びトラウマ焦点化認知行動療法に取り組んできた。

目白大学人間学部心理カウンセリング学科助教、同理学部心理カウンセリング学科准教授を経て、現在、上智大学総合人間科学部心理学科准教授。教育と研究に携わりながら、被害者支援の実践も継続している。「法制審議会刑事法部会（性犯罪関係）」委員（2021年～2023年）などを歴任し、今回の刑法改正にも関わる。

講師

さいとう あずさ 齋藤 梓氏

博士（心理学）
臨床心理士 公認心理師

著書（編著含む）

- ◆『性暴力被害の心理支援』（金剛出版、2022年）
- ◆『性暴力被害の実際—被害はどのように起き、どう回復するのか—』（金剛出版、2020年）
- ◆『性暴力についてかんがえるために』（一藝社、2024年）など。



性暴力被害者支援センターとっとり

クローバーとっとり

鳥取県と関係機関、団体が協力して、性暴力被害にあわれた方を支援する機関です。あなたが安心して心身の回復ができるように一緒に考え支援します。

ウェブサイト▶



電話相談・面談相談

県内専用無料ダイヤル／24時間相談受付

0120-946-328

全国共通ダイヤル

#8891



1 医療的支援



2 関係機関との連携



3 つきそい支援



切り取り線



クローバーとっとり公開講座〈参加申込書〉

締め切り

12/9(月)

| | | | |
|-----|--------|------|--|
| お名前 | (ふりがな) | 電話番号 | |
| | | Eメール | |

※託児のご希望がありましたら、下記もご記入ください(対象：1歳半～未就学児/先着5名)

締め切り

11/29(金)

| | | | | |
|----------|--------|----|---|----|
| お子さまのお名前 | (ふりがな) | 年齢 | 歳 | カ月 |
| | | | | |

齋藤さんに相談したいこと、聞いてみたいことなどをご記入ください(ただし、時間の都合上、対応できない場合があります)

お申込先

申込フォーム、メール、郵送、FAXのいずれかでご連絡ください。

